

東濃牧場だより



平成30年12月18日

平成30年も残すところあとわずかとなりました。本年もお世話になりありがとうございました。

今年は、豪雨、猛暑、台風といった気象災害のほか、国内で26年ぶりの豚コレラ発生が岐阜県で起こるなど、まさしく今年を代表する漢字「災」の年となってしまいました。来年はよい年であることを祈るばかりです。

東濃牧場育成素牛の上牧頭数増加に関する対応について

先般からお知らせをさせていただいていますように、当牧場への上牧希望頭数が増えているため、上牧をお待ちいただくなど、大変ご迷惑をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

このような状況の中、当牧場では新哺育牛舎開設に伴い使用を中止していた旧牛舎の利用などによる対応をとっておりますが、現在約2ヶ月齢（通常1ヶ月齢前後）での引き取りを行うのが精一杯の状況です。今後も上牧希望頭数が多い状況が続き、対応がますます難しくなることが予想されます。

つきましては、現状を少しでも改善するため、しばらくの間以下の対策をとらせていただきたいので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○自家育成が可能な農家の方におかれましては、極力自家育成をしていただく。

○平成31年2月から4月までの初妊牛譲渡を、それぞれ1ヶ月繰り上げさせていただく。（譲渡時期を分娩前3ヶ月から分娩前4ヶ月に変更）

なお、譲渡時期を1ヶ月繰り上げた牛の譲渡価格は、これまでの評価を基準とした譲渡価格（消費税込み）から1ヶ月分の飼養代（720円×30日＝21,600円）を減じた額とします。

（繰り上げに関係する農家の方々には個別に連絡をさせていただきます。）

○当牧場においても、新たな飼養スペースの確保に取り組み、より多くの素牛をお預かりできるよう務めて参ります。

※平成31年度4月以降もこの状況が改善されない場合、再度ご協力をお願いすることがあります。

来年元旦の「東濃まきば館・初日の出営業」について

昨年、今年の元旦には、初日の出に合わせ東濃まきば館の営業を行いました。来年は都合により営業を行いません。予めご了承ください。



（子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または牧場電話 0573-56-2737 にご連絡下さい。）

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

年間目標頭数	H30年11月 400頭	H29年11月 400頭	H28年11月 400頭
子牛導入頭数	37頭	47頭	41頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	326頭 81.5%	253頭 63.2%	263頭 65.7%

11月購入(平均) : 70日齢、体重88kg、89,552円

2. 初妊牛の譲渡状況

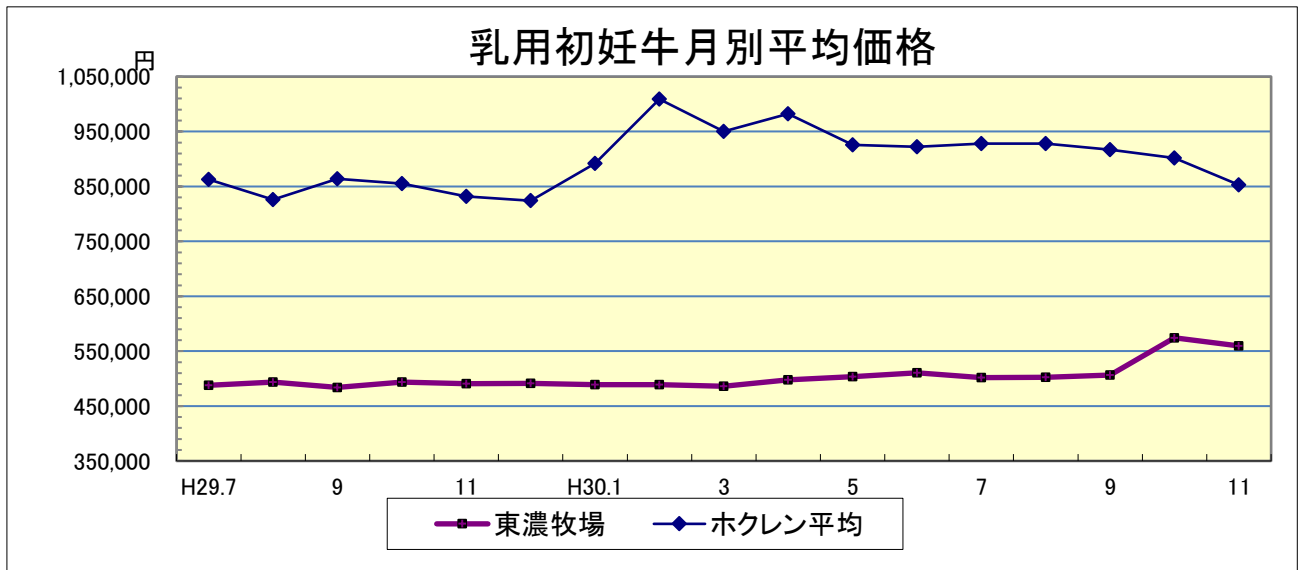
(1) 年度別譲渡状況

年間目標頭数	H30年11月 370頭	H29年11月 366頭	H28年11月 360頭
譲渡頭数	25頭	29頭	20頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	246頭 66.4%	246頭 67.2%	242頭 67.2%

(2) 譲渡価格の推移

11月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、853千円(前月比49千円安)となっています。

東濃牧場の11月平均譲渡価格:559千円)



3. 初妊牛の発育状況

H30年11月評価牛の発育状況

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(H30年11月:22月齢)	565	142
標準発育値(22ヶ月齢)	514	135.6